

ナノリポソーム型イリノテカンとレボホリナートの同時投与に関する調査

1. 研究の対象

2020 年 6 月～2022 年 1 月にナノリポソーム型イリノテカン(nal-IRI)を開始した患者さん

2. 研究目的・方法

2020 年 6 月、既承認のイリノテカン塩酸塩水和物をリポソームのナノ粒子に封入した nal-IRI が、フルオロウラシルおよびレボホリナートとの併用において上市されました。今回、nal-IRI 投与患者を対象に、その治療状況や投与方法、副作用発現状況を調査する研究を企画しました。具体的には、当センター電子カルテに記載された診察記事、検温表、臨床検査値から情報を得ます。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、採血データ 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター 薬局 野崎 圭佑(研究責任者)

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上